

フレীবベル自傳

(第四回)

(マイニンゲン太公に宛てたる書翰)

倉橋惣三譯

二十八、エナ 大學入學

斯くて私を殊に最近の私を滋味を以て喜ばせてくれた光明や日光はまた失はれて了ひました。思ふまゝに羽搏きをしやうとした私の心の翼は再び窘められ而して私の生活はまた冷たく不快なものとなつて了ひました。

その頃父はエナで醫學を研究してゐる私の兄(ツラウゴット)にお金を届ける必要がありました。この事はもう差し迫つてゐたのです。そこで私は他に何も用事がなかつたので使ひにゆくことになりました。

私エナに行つた時私は其地の目覺しい智的生

活に心を奪はれて了ひました。而して私は暫時其地に止りたいと望みました。

一七九九年の夏期半年の學期の八週間がまだ残つて居りました。私の兄は父の許へ手紙を送つて私がエナで有益に又有効に時を過すことが出来るから、その手紙を以て私がエナに止ることを許されるやうに願つてくれました。

私は地圖と設計圖の研究をしました。而してすべて時間をその研究に費しました。

聖ミケル祭には私は兄と共に歸省しました。而して私の繼母は私が今では大學を卒業して來たと充分に言ひ得るといふことを認めました。しかし

私はさうは思ひませんでした。私の明智と私の心
靈とはいろ／＼に刺戟されて居りました。而して
私は父にエナで財政學を研究して以前の生活に歸
りたいと願ひました。父は私が學費を出せるなら
喜んで許可してくれるのです。私は母から貰つた
ホンの少しばかりのお金を持つて居りました。け
れども私はそれでは不充分だと思ひました。

私は兄と相談した後父にもその事を話しました
私はまだ一人前になつてゐませんので、自分の財
産を實際に役立てる場合には、保管人の同意を得
なければなりません。けれども私はお金が
手に入るや否や學生になつてエナに行きました。
一七九九年のことです、私はその時十七年と六ヶ
月でありました。

課程に對する私の資格を證明した父の證明書
は私をして難無く入學せしめました。私の在學證
書には私は哲學科生となつて居りました。私には
これが甚だ異様に思はれました。何故ならば、私

は私の研究の對象として實際的の智識を望んでゐ
たからであります。而してそれまで度々耳にした
ことのある哲學といふものに對しては私は非常に
高尙なものであるといふ考を懷いて居りました。

哲學といふ言葉は私の空想的な動き易い受容的
な性質の上に大なる感化を與へました。尤もその
感化といふのは認識されるが早いか消えてなくな
つて行つたのでありますが、而かも尙それは私の
修業に高級な而して思ひ設けぬ關係を持つて居り
ました。

私が聞いた講義は今や再び私が抱懷するに至つ
た性格に於て必ず役立つであらうと思はれるもの
ばかりでありました。

私は應用數學、算術、代數、幾何、礦物學、植
物學、生理學、物理學、化學、報告、森林樹木の
栽培及び森林管理法、建築術、造家術、陸地測量
法の講義を聞きました。

私は地形を現す繪畫を引續いて描いて居りまし

た。

私は數學の他に純理論的のものは何も聞きませ
んでした、而して物理學の授業と思考に就ては
私はそれと共に持ち來された大學生活の交際位し
か學びませんでした。けれども多くの方面に於て
多くの智的衝動を受けたのは確かにこの交際を通
じてあります。私は何時も教へられたことを會
得しました。そして以前の生活のお蔭で私が根本
的の主題に馴れて來るにつれて益々よく了解する
ことが出來るやうになりました。而して私は既に
それらの智識と實際的との仕事の關係を知りまし
た。

二十九、いろくくの學課

講義のあるものは私にとつては殆んど容易であ
りました——例へば數學の講義などであります。
私は何時も容易に且つ愉快に幾何學と數學と平面
との關係を認知することが出來ました、それです
から私にはすべての農夫がそれらの關係を私と同

じ様に理解し得ないといふことが分りました。こ
の事を嘗つて私が兄に話しますと兄は私に説明を
興へてくれやうと試みました。けれども私は尙そ
の事由を會得することが出來ませんでした。

私は自分でもはつきりと分つてゐない、或物を
得たいと思つてゐました。けれども以前に知つて
ゐたことよりはもつと高尚なもつと重味のある或
物を望んでゐたことは確です。何でも於よろおほ多くの生
命のある或物を豫期してゐたらしいのです。數學
の課程はそれ故最初は必要がないやうに私には思
はれました。けれども後になつて私も種々精しい
ことは了解することが出來なかつたのであるとい
ふことに氣が附きました。とはいへ私はこれをあ
まり重要視しませんでした。何故ならば私は既に
その大意を知つて居りましたそれに私は若し特殊
な場合に就て學ぶ必要が生じたとしてもそれを解
き去るに少しも頭をなやまさなくともよからうと
密かに思つたからであります。

優良なる教師の講義も私にはさまで有益ではありませんでした。若し私がこの授業の科目や過程の中にもつと離るべからざる関係のある而して勝手な取極めの妙い或物を捉へ得たならばさうではなかつたかもしれませぬ。

この離るべからざる関係の缺乏といふことが常に私がどの學科を選んでも直き嫌ひになつてしまふ原因でありました。私は純正數學に於てすらもこの缺乏を感じました、應用數學に於ては尙更さうでした、實驗物理學に於ては一番この減が強うございました。

エナではすべてこのものが勝手な系統組織に排斥されてゐるやうに私には思はれました。それですから極く最初から私はこの研究を煩はしいものであると思ひました、實驗は私の注意を惹くに足りませんでした。

私はある簡單な基本原理によつて説明せられ誘致せらるゝ諸現象の内在關係を探したいと望んで

居りました。けれども斯ることはすこしも私には居り與へられませんでした。

數學的の證明は紙鳶の糸に付けて飛ばす紙片のやうなものでした。その證明は證明せらるべき真理が前から既に生々とした力を以つて私の前に横つてゐる場合に於てのみ私の心眼にはつきりと映じて來ました。

之に反して私の注意力は引力の研究や力の研究や重力の研究によつて引き締められました。是等の研究は私にとつては生きた學問でありました。何故ならば是等の研究は實際的の事柄にあらさまな關係を持つて居りました。

重學(物理學)では私は何故所謂工率の多くが假定せられ、而して何故數種の工率が斜面の場合に於て減せられないかといふことを解することが出來ませんでした。

私の以前の教育は鑛物學に多くの間隙を残しました。殊に觀察力に關しては多くの間隙が残され

ました。

私は鑛物の標本が好きでした。而してそれらの數種の特徴を理解しやうとして多大の煩勞を費しました。けれども私の不具的な用意を以てして私は自分のなすことに何ともすることの出来ない困難を見出しました。而して私はそれによつて不注意といふことは容易に又速かに矯め直し得らるべきでないといふことを悟りました。

觀察に於ける最も努めたる溫習も私の透察をして私の目的のために爾^{しか}あらねばならぬやうに敏捷に且つ精密にはしてくれませんでした。

その頃私は私の透察力の鈍いといふ事を悟り得なかつたのであります。私は私の透察力を以つて多くを學び得る筈でした。併し私は課業を學ぼうとはしませんでした。

化學は私の心を惹きました。優良な教師（ゴエツテリング）は常に思慮して諸現象の眞關係を證明しました。而して親和力の定論はいたく私の興

味を喚びました。

私はこれらの講義でノートを取らうなどと決して思ひませんでした。何故ならば其場で了解したことは私の智識となり、而して了解し得なかつたことは書き留めて置く價值がないやうに思はれたからであります。

私は前からこのノートを取らなかつた事に就ては屢々後悔して居ります。併しこの點に就ては私はこれまでの經驗上斯ういふ確信を持つて居りません。即ち密接な諸關係に於て全體の主旨を熟知した後には、講義を聞いてゐた時分らなかつた細微な點を眺め返すことが出来。而して會得することが出来るものであるといふことであります。

植物學では私は頭腦の明晰な心の優しい教師（パツシユ）を持つて居りました。この教師の植物の自然分類法はまだ澤山分類されるものが残つてゐると常に氣に掛つてはゐたものゝ私に大なる満足を與へました。けれども全體としての私の自然

觀はこの教師の方法によつて漸次實質的に明確になつて行きました。而して仔細に自然を觀察するといふ興味は漸次勵まされて行きました。

私は何時までもこの教師を有難く思つて忘れないでせう、この教師は又私に生理學を教へましたこの教師が教へてくれた二つの原理は異常な力を以つて私を捉へました。而してこの原理は私には明瞭に分りました。

その一つは編物のやうにすべての方面に亘つてあらゆる動物が相互關係を有するといふことの概念でありました。而して他の一つは魚類や鳥類や人類の骨格若しくは骨組が成立に於て皆同一であつて人類の骨格は自然が下級の生物にも作り出さうと努めた基本的典型と考へらるべきものであるといふことであります。

私は常にこの教師の解明に多大の興味を以つて居りました。何故ならばこの解明は私の理性と感情との兩つながらにある結果を齎すべき觀念を暗

示してくれたからであります。

何時も私が諸現象の内在關係と一致とを把握し得た時には私は私の心靈の憧憬が充たされたことを感じました。

私は以上の他の講義にも出席して容易く理解しました、而して講義さるゝ要旨を包含的に達觀することが出来ました。私は建築の進捗して行くのを見ました、而して建築、栽培等に於て私は手傳ひました。それ故私はノートを取ることが出来ました。而して完全な又意に充ちた講義の備忘録を書くことが出来ました。

エナに滞在してゐる間、私は多くの事柄を教へられました。エナに於て學び得らるべきすべてを殘らず學び得た譯では決してありませんが、而かも尙私は私のために主觀的にして且つ客觀的な立脚地を得ました。

私は既に不同の一致、力の雙關、あらゆる生物の内在關係、物質の生命而して物理學と生物學の原理を認めることが出来ました。